



2015年12月 第404号

スズキ労連

2015年
12月号

スズキ関連労働組合連合会
 静岡県浜松市南区増楽町20
 電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838
 発行人 根木一暢
 編集人 金子孝枝

2015年 スズキ労連の教育活動 役職別研修(アドバンスコース)を開催

スズキ労連の今期の活動計画のひとつに【教育・広報活動の充実】があります。スズキ労連は全国に組合員を持つ組織へと発展する中で、労連の役割としての教育活動に重点をおき、加盟組合の役員、組合員を対象とした教育・研修の企画、実施に積極的に取り組んでいます。



講師のj.union株浅野講師(写真中央)と参加した加盟組合執行委員のみなさん

2015年11月14日(土)～11月15日(日)の日程で、加盟組合の執行委員男女39名が参加し、「2015年スズキ労連役職別研修会(アドバンスコース)」を開催いたしました。最初は緊張した雰囲気でしたが、グループ討議となると直ぐに盛り上がり、活発な意見が出て大変良い雰囲気となりました。講義では、單元ごとに実践ということでペアを組んで意見しあうことを何度も繰り返し、より現実に近い実践ができたと思います。初日の講義を踏まえ、2日目の模擬職場委員会では各単組、各役員のカラールが出るなど、大変盛り上がりました。ファシリテーターを中心に活発に意見し、また、傾聴のスキルも発揮しました。両日もとも執行委員としてすぐに実践に繋がる内容でした。



講師のj.union株浅野 淳氏

受講者の声

- ・スズキ労連内の他単組との交流が図れ、単組が抱えているさまざまな問題を知ることができた。
- ・チームスズキで力を合わせて活動していかないといけないと思った。
- ・もっと色々な研修を受けてみたい。 ・役員歴に関係なく勉強になる。
- ・色々な職種の方と意見交換ができる場であった。
- ・人とのつながりが楽しい。 ・他の組合がどのような活動をしているか情報交換ができる。
- ・自分のスキルアップにもなり仕事やプライベートでも役立つ内容だった。

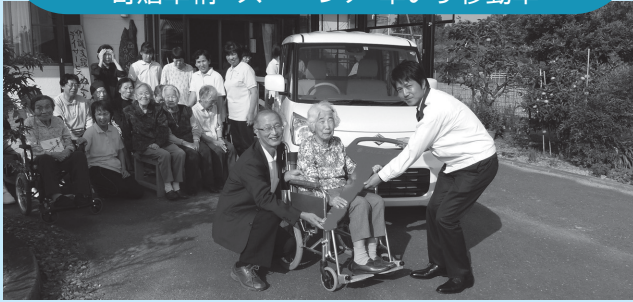


2015自動車総連 車輻寄贈

車輻寄贈は、7月に皆さんにご協力いただいた「自動車総連福祉カンパ」のカンパ金の一部から拠出されております。スズキ労連として組合員の皆さんの「気持ち」をスズキの車輻にして今回は静岡と新潟、岡山、茨城の四つの社会福祉施設へ届けてまいりました。

今後とも自動車総連 福祉カンパへのご理解とご協力をお願い致します。

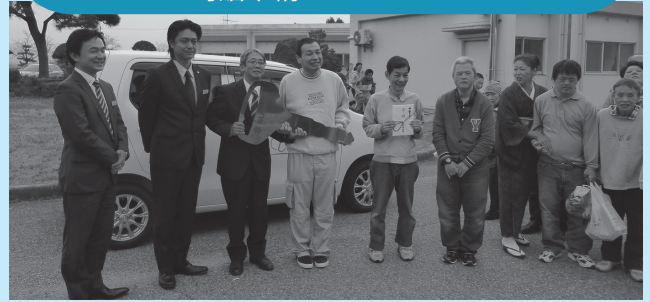
特定非営利法人ぬくもりホーム “デイサービスぬくもり”（静岡県 浜松市） 寄贈車輻：スペーシア 車いす移動車



10月23日、静岡県浜松市にある特定非営利法人ぬくもりホーム“デイサービスぬくもり”にスズキ労働組合高塚支部の推薦により、スペーシア車いす移動車を寄贈しました。

施設の方から、過去に行った所へ連れていくことで家族で来たことを思い出し笑顔になり、普段聞かないお話しをする利用者もいらっしゃいますとお話しを伺いました。車椅子を使用している利用者の方に是非、スペーシア車いす移動車を活用して頂きたいと思えます。

社会福祉法人村上岩船福祉会 “浦田の里”（新潟県 岩船市） 寄贈車輻：ワゴンR FX



11月7日、新潟県岩船市にある社会福祉法人村上岩船福祉会“障がい者支援施設 浦田の里”にスズキ新潟販売労働組合の推薦により、スズキワゴンRを寄贈しました。

利用者の送迎や野外活動、生製品の運搬に車両が不足しておりスタッフの自家用車を使用していましたが、今回の寄贈を大変よろこんで頂きました。当日は施設のお祭りが開催されており、その中での寄贈式に大変多くの方に参列して頂きました。

社会福祉法人金曜会 “わくわく祇園's”（岡山県 岡山市） 寄贈車輻：ワゴンR FX



11月12日、岡山県岡山市にある社会福祉法人金曜会“わくわく祇園's”にスズキ販売労働組合スズキ岡山支部の推薦により、ワゴンRを寄贈しました。こちらの施設では木工製品や布・革製品などを生産しており、地元の学園祭やバザーで販売をしています。今回、寄贈したワゴンRは利用者の皆さんが作った製品の運搬や送迎に使用されるとの事です。

特定非営利法人川惣会 “しらゆり荘”（茨城県 かすみがうら市） 寄贈車輻：ワゴンR FX



11月25日、茨城県かすみがうら市にある生活介護施設「しらゆり荘」にスズキ販売労働組合自販茨城支部の推薦によりワゴンRを寄贈しました。こちらの施設では、Tシャツに刺繍をする作業や筆ペンの組み立て箱詰め作業を行っていますが、受注していた仕事が海外に流れていくことや、入所している方が高齢化しているため、通院が増えているなど困っているとお話しを伺いました。今回、寄贈したワゴンRは主に入所者の方の通院のための送迎に使用されるとの事です。

車輻寄贈の写真は「スズキ労連ブログ」にも掲載をしています。是非ご覧ください。

[スズキ労連](#)

[検索](#)



ナイスハートふれあいのスポーツ広場 袋井大会

スズキ労連から
40名が参加

参加者：総勢	454名
障がい児・者	175名 (6施設)
付添職員父母	57名
来賓・タレント	12名
組合	209名



参加いただいたボランティアのスズキ労連実行委員・競技員の皆さん、お疲れ様でした。

2015年11月21日(土)、自動車総連静岡地協のナイスハートふれあいのスポーツ広場 袋井大会が袋井市市民体育館で開催され、スズキ労連より40名が参加しました。大会ではナイスチームとハートチームに分かれ「ロープ送り」「リバース大玉ころがし」「風船バレー」などの競技を行いました。みんなでおいしいお弁当を食べ、手品、歌謡ショーを楽しんだ後は、仙台大学障がい者スポーツサポート健康部による「ご当地ゲーム」「巨大オセロ」を行い、参加者の方とふれあいながらの楽しく、体を動かす事ができました。競技終了後は参加者全員で輪を作り「世界に一つだけの花」を大合唱しました。参加者全員の笑顔と施設の方々の感謝の言葉により、感動を頂いた一日となりました。当日は、朝早くからご参加いただいた皆さん本当にありがとうございました。



《ロープ送り》



《風船バレー》



《大玉ころがし》



《巨大オセロ》

ナイスハートふれあいのスポーツ広場って？

「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」は平成4年から自動車総連の20周年記念事業として、公益財団法人国際障がい者年記念ナイスハート基金の協力を得て開催されています。スポーツを通じてハンディキャップをもった方々と自動車産業に従事する組合員とがふれあいを深め、「自立の心と思いやりの心」を育む事を目的として開催されています。

公益財団法人国際障がい者年記念 ナイスハート基金

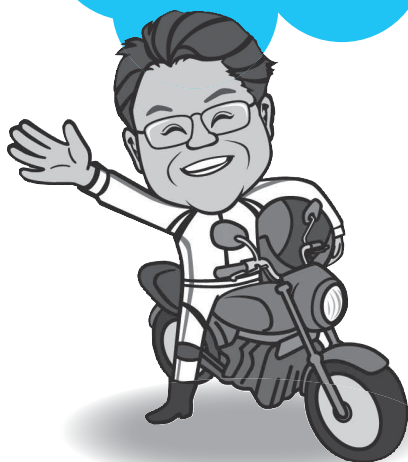
公益財団法人国際障がい者年記念ナイスハート基金とは・・・

ナイスハート基金は、国際障がい者年の趣旨を踏まえ、次代を担う青少年の健全な育成と障がい者とのふれあいを目指して諸事業を展開しています。なかでも「障がい」をもった人々に対する偏見、差別の意識をもつのではなく人間として、共に遊び、共に学び、共に働き、共に助け合える社会、即ち「完全参加と平等」の社会の実現に向けてナイスハートの輪を大きくする努力をしています。国内での事業の柱であります「ふれあいのスポーツ広場」「ふれあいの音楽広場」は、着実にその規模を拡大し、全国各地に定着し、積み上げて参りました。その他、ニューズレターを発行するなど、様々な活動を行い、国内外を通して、ナイスハート基金の輪を広げ様々な出会いをしていきたいと願っています。

自動車総連 組織内候補者「はまぐち誠」 支援する会 加入活動展開中!

はまぐち誠を支援してくれる全国の仲間とその家族、お友達をご紹介下さい。

はまぐち誠さんとスズキ労連



↑スズキ販勞 自販徳島支部 アリーナ鳴門店



↑スズキ新潟販売労組 スズキアリーナ新潟本社



↑スズキ販勞 自販佐賀支部



↑スズキ販勞 自販千葉支部末広店

「マジックキングダムクラブ」終了のお知らせ

東京ディズニーリゾートの福利厚生プログラム「マジックキングダムクラブ」は2016年3月31日をもって終了いたします。

マジックキングダムクラブ・メンバーシップカードは、現在の有効期限3月31日をもって無効となります。なお、無効になったメンバーカードの返却は必要ありません。

詳しくは、



どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。



仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073

※月～金 9:00～18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail: kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

2015年もあとわずか。スズキ労連本部メンバーが今年1年を振り返って「今年の漢字」を記してみました。皆さんの今年を表す漢字は何ですか？
【幸】労働組合活動の目的は、組合員の幸せづくり。そのために、役員研修に力を入れてきた一年でした。根本会長
【誠】はまぐち！とにかく誠の一年でした！来年もきっと誠です。渡部事務局長
【女】たくさんの頑張る女性に出会う事が出来ました。谷口副事務局長
【大】いろんな意味で・・・遠山副事務局長
【走】歩けないのに走れと言われ、挑戦の一年でした。金子副事務局長
【新】10月から新体制でスタート。安心して下さい。来年も居ますから。山田書記